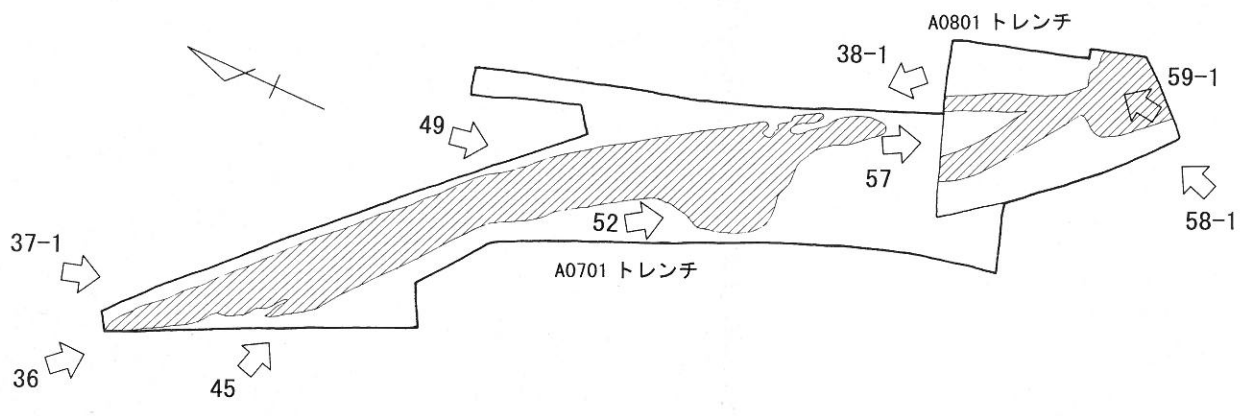
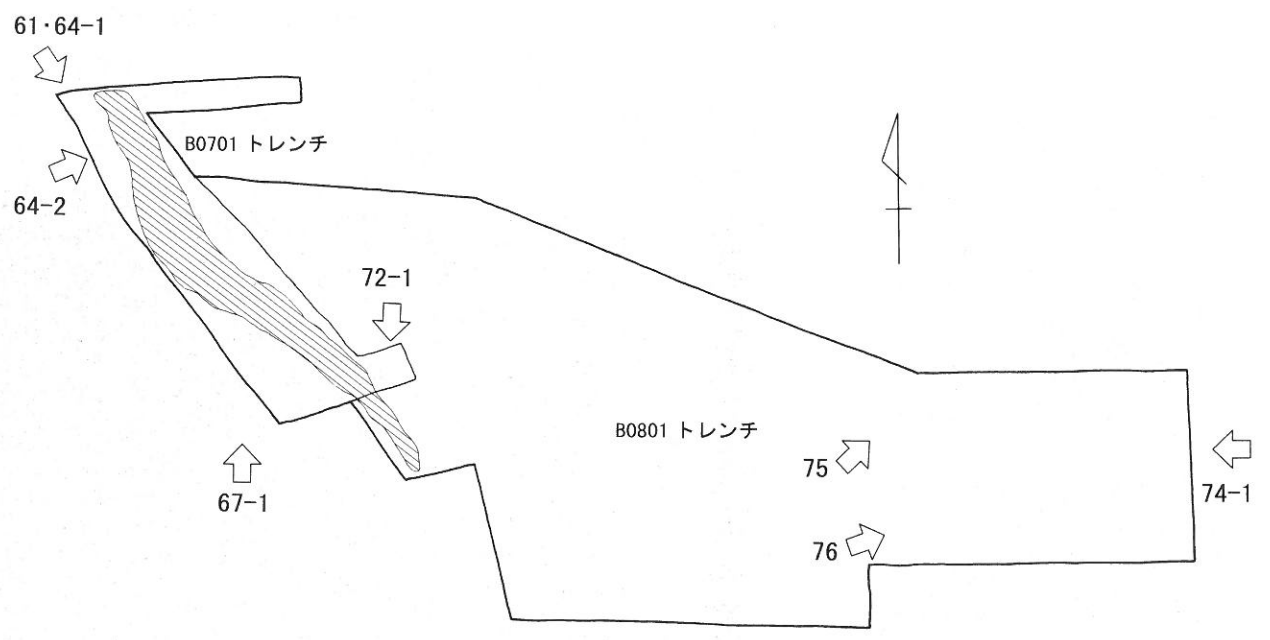


# 写真図版

遺跡写真 . . . . .	P L .32 ~ 34
A区検出遺構写真 . . . .	P L .35 ~ 60
B区検出遺構写真 . . . .	P L .61 ~ 76
C区検出遺構写真 . . . .	P L .77 ~ 80
D区検出遺構写真 . . . .	P L .81 · 82
出土遺物写真 . . . . .	P L .83 · 84



A0701 トレンチ・A0801 トレンチ 視点図

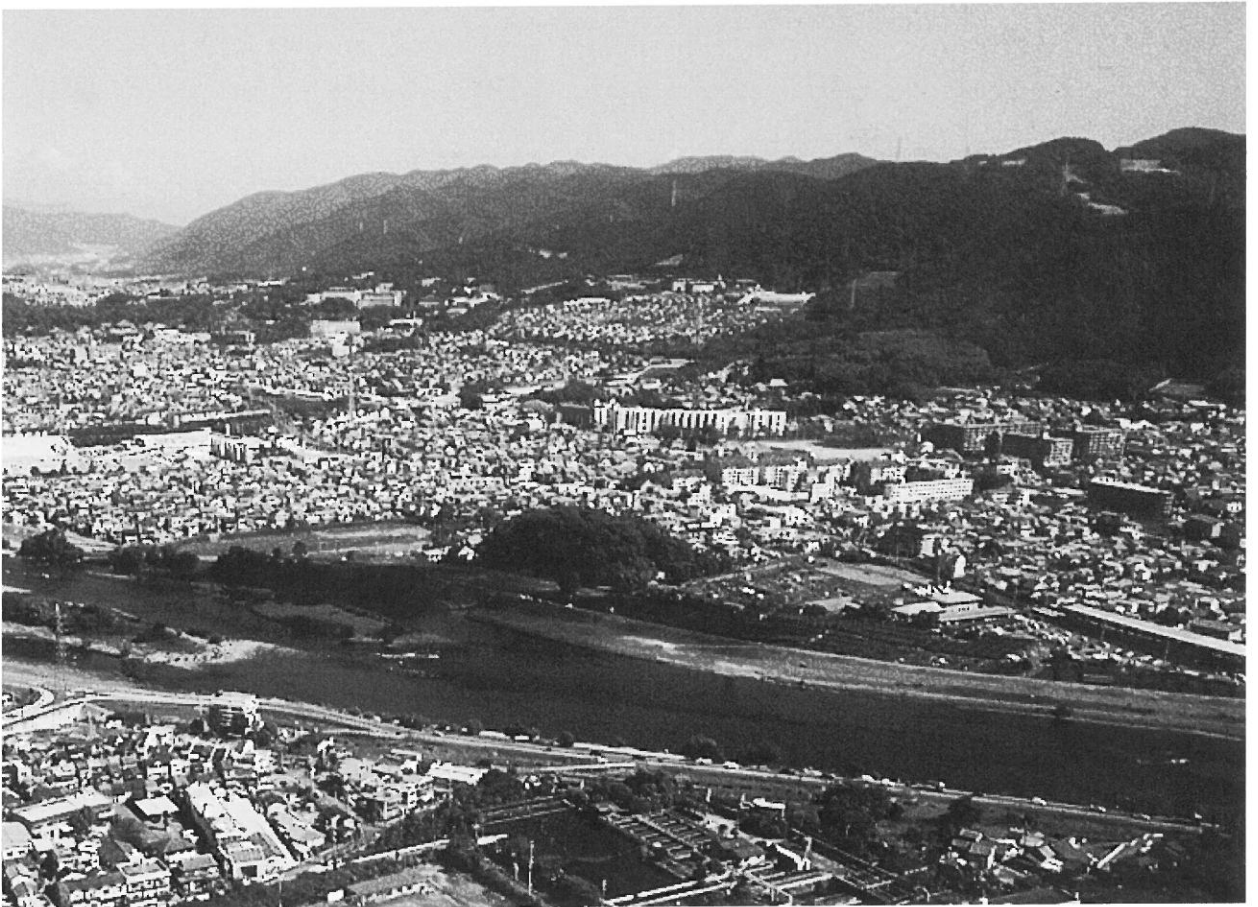


B0701 トレンチ・B0801 トレンチ 視点図

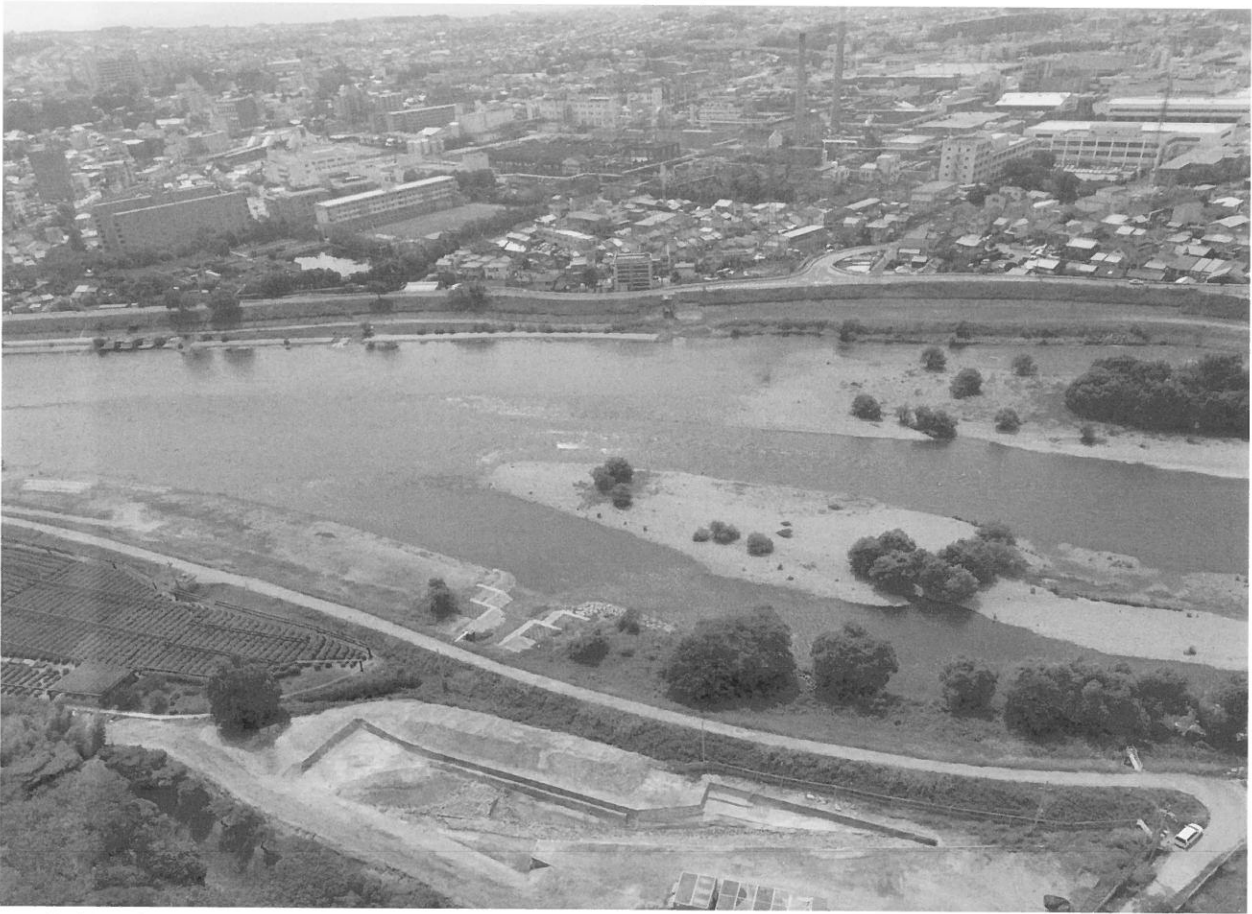
主要写真視点図



1. 調査地付近上空写真 (昭和 55 年撮影、南から)



2. 調査地遠景 (平成 17 年撮影、南西から)



1. 横島堤 (写真奥) と調査地 (東から)



2. 調査地全景 (北西から)



1. 調査前の状況 (南から)



2. A調査区 調査前の状況 (北西から)



1. A 調査区 調査前の状況 (北から)



2. A 調査区 調査前の状況 (南から)



A0701 トレンチ護岸遺構 SX01 全景 (北から)



1. 護岸遺構 SX01 全景 (北から)



2. 護岸遺構 SX01 (北西から)





1. 護岸遺構 SX01 全景 (南から)



2. 護岸遺構 SX01 (南から)



1. A0701 トレンチ 上空写真 (左が北)



2. 護岸遺構 SX01 注水状況 (北から)



1. 護岸遺構 SX01 石張り・石積み状況 (南西から)



2. 護岸遺構 SX01 注水状況 (南西から)

1. 護岸遺構 SX01  
石張り・石積み状況 (西から)



2. 護岸遺構 SX01  
石積み状況 (西から)



1. 護岸遺構 SX01 石張り状況 (北から)



2. 護岸遺構 SX01 石積み状況 (北から)



1. 護岸遺構 SX01 石張り状況 (西から)



2. 護岸遺構 SX01 石張り状況 (西から)



1. 護岸遺構 SX01 石張り状況 (西から)



2. 護岸遺構 SX01 石積み状況 (部分)



護岸遺構 SX01 杭出し 1 (北西から)





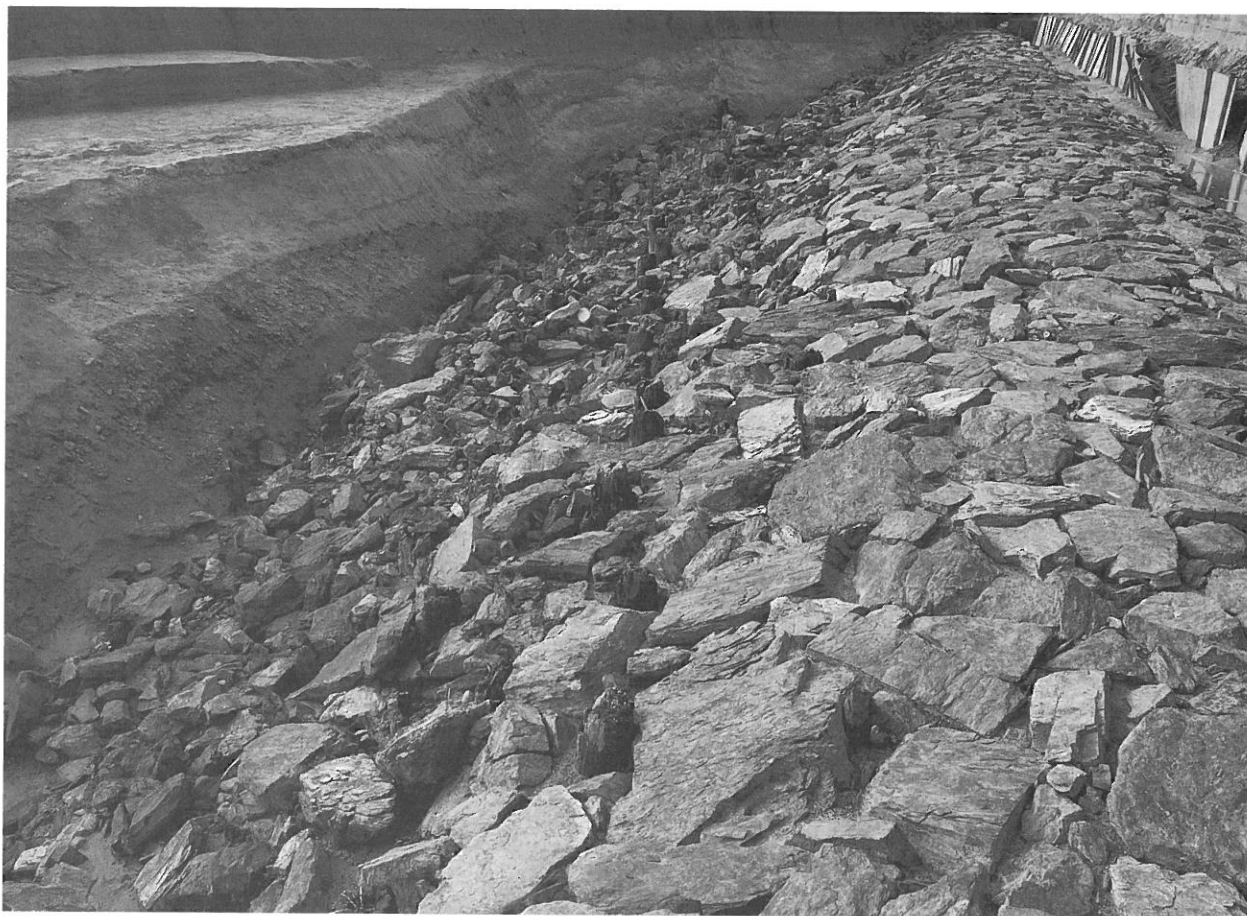
1. 護岸遺構 SX01 杭出し 1 (北西から)



2. 護岸遺構 SX01 杭出し 1 護岸との接続部 (北西から)



1. 護岸遺構 SX01 杭出し 1 (南東から)



2. 護岸遺構 SX01 杭出し 1 (南東から)



1. 護岸遺構 SX01 杭出し1 部分 (南西から)



2. 護岸遺構 SX01 杭出し1 遺物出土状況 (南東から)



護岸遺構 SX01 石出し 1 遠景 (北から)



1. 護岸遺構 SX01 石出し 1 (北西から)



2. 護岸遺構 SX01 石出し 1 (南から)



1. 護岸遺構 SX01 石出し 1 (左が北)



2. 護岸遺構 SX01 石出し 1 上流側石垣 (南から)



1. 護岸遺構 SX01 石出し 1 下流側石垣 (北から)



2. 護岸遺構 SX01 石出し 1 下流側石垣部分 (北から)



1. 護岸遺構 SX01 石出し 1 先端部石垣 (北西から)



2. 護岸遺構 SX01 石出し 1 先端部石垣 (左が北)





1. 護岸遺構 SX01 石出し 1 下流側崩落状況 (北から)



2. 護岸遺構 SX01 石出し 1 下流側崩落状況 (北西から)



1. 護岸遺構 SX01 石出し 1 上流側 (北西から)



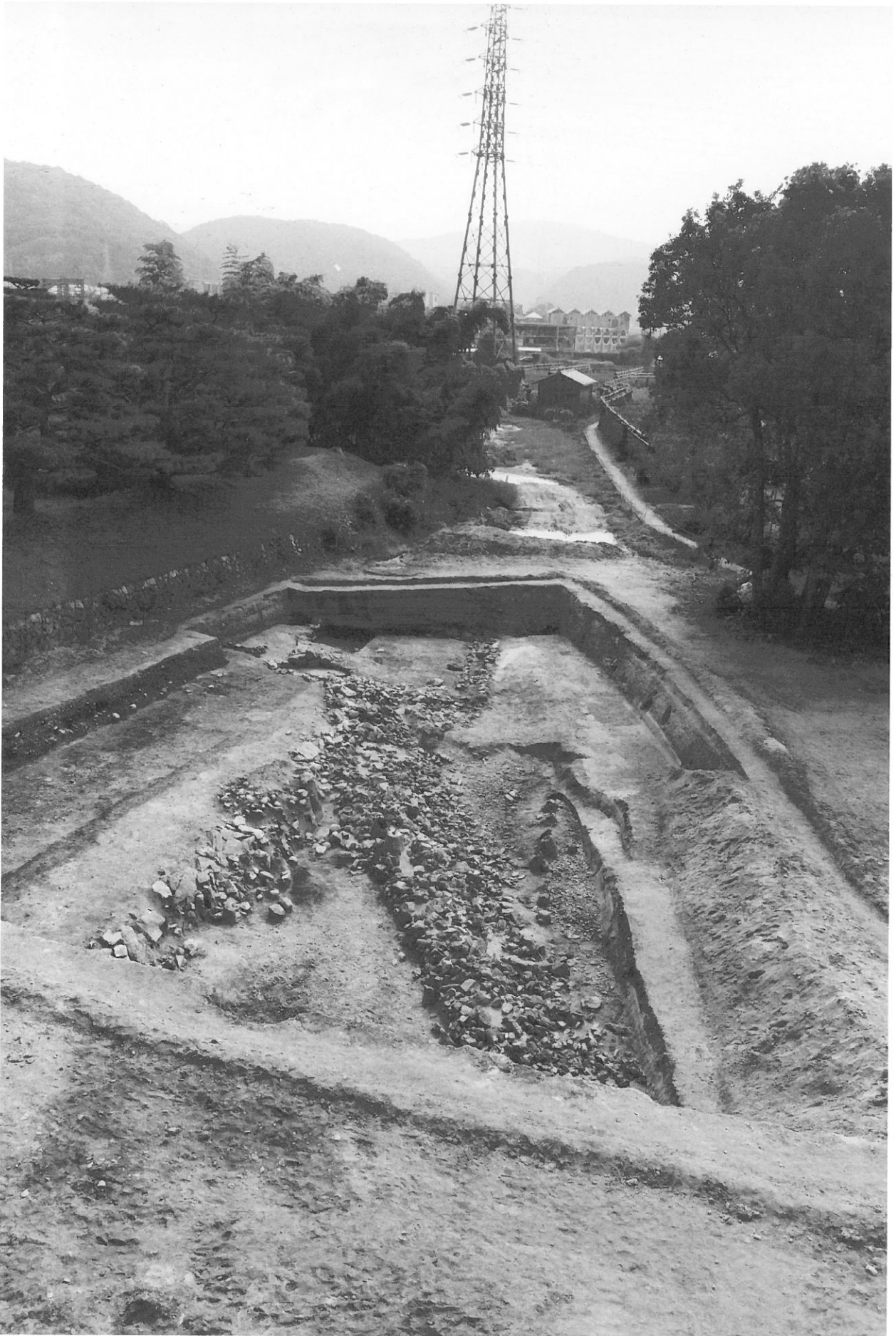
2. 護岸遺構 SX01 石出し 1 下流側 (西から)



1. A0701 トレンチ中央あぜ土層 (北から)



2. A0701 トレンチ中央あぜ土層 (北西から)



A0801 トレンチ全景 (北から)



1. 護岸遺構 SX01 杭出し 2 (北西から)



2. 庭園遺構 SG02 (南西から)



1. 庭園遺構 SG02 上段池部分 (南西から)



2. 庭園遺構 SG02 下層瓦溜り (北東から)



1. 護岸遺構 SX01 杭出し 2 遺物出土状況 1 (南西から)



2. 護岸遺構 SX01 杭出し 2 遺物出土状況 2 (西から)



護岸遺構 SX01 杭止め護岸 (北から)





1. B 調査区 調査前の状況 (北西から)



2. B 調査区 調査前の状況 (東から)



1. 試掘トレンチ1 護岸遺構 SX01 (西から)



2. 試掘トレンチ2 護岸遺構 SX01 (西から)



1. 護岸遺構 SX01 全景 (北西から)



2. 護岸遺構 SX01 杭止め部分 (西から)



1. 護岸遺構 SX01 杭止め部分 (南西から)



2. 護岸遺構 SX01 杭止め部分 (北西から)



1. 護岸遺構 SX01 杭止め部分 (南西から)



2. 護岸遺構 SX01 杭止め部分 (南西から)



1. 護岸遺構 SX01 全景 (南西から)



2. 護岸遺構 SX01 部分 (北西から)



1. 護岸遺構 SX01 杭止め部分 (北西から)



2. 護岸遺構 SX01 杭止め部分 (西から)



1. 護岸遺構 SX01 石出し 2 (左が北)



2. 護岸遺構 SX01 石出し 2 (東から)

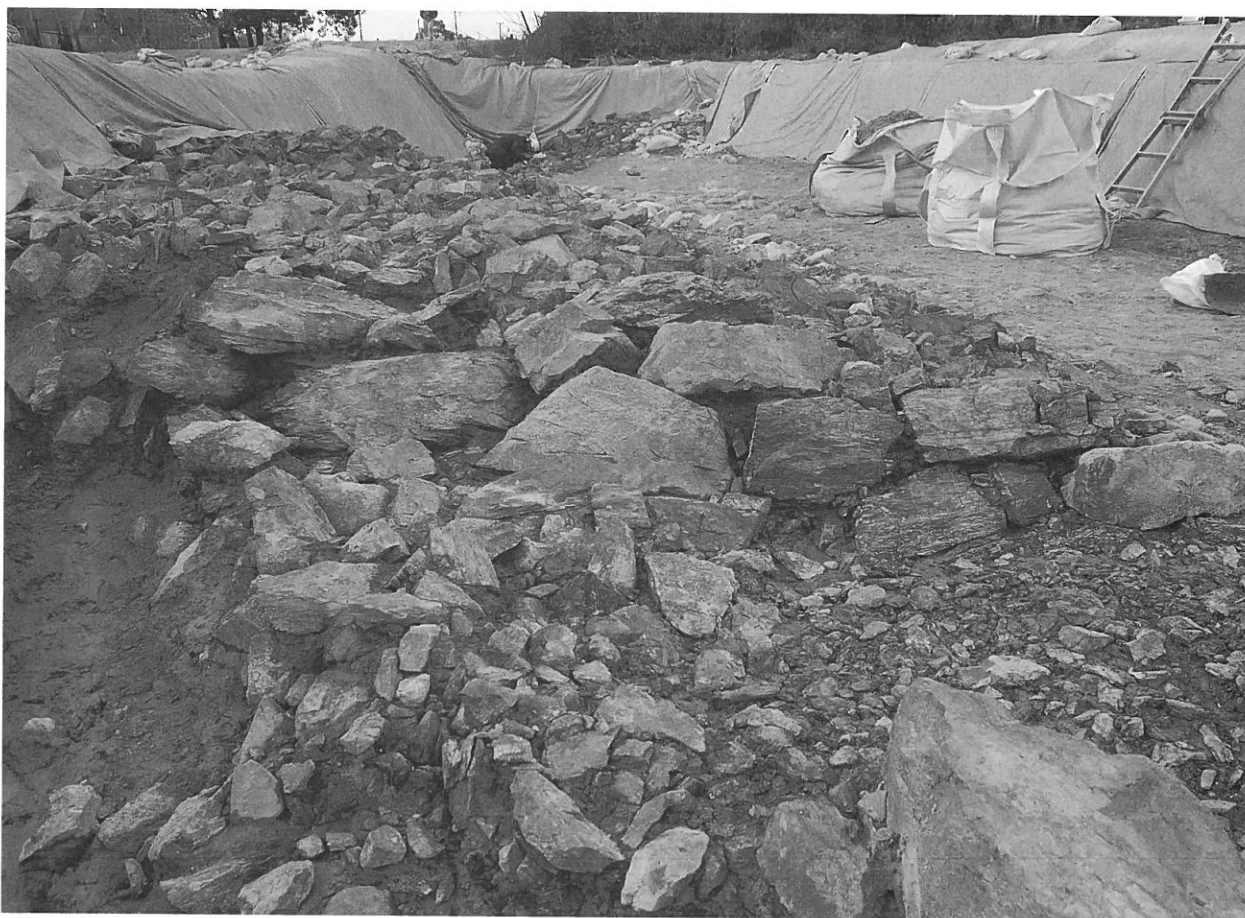




1. 護岸遺構 SX01 石出し 2 下流側石垣 (西から)



2. 護岸遺構 SX01 石出し 2 下流側崩落状況 (北から)



1. 護岸遺構 SX01 石出し 2 上流側石垣 (南から)



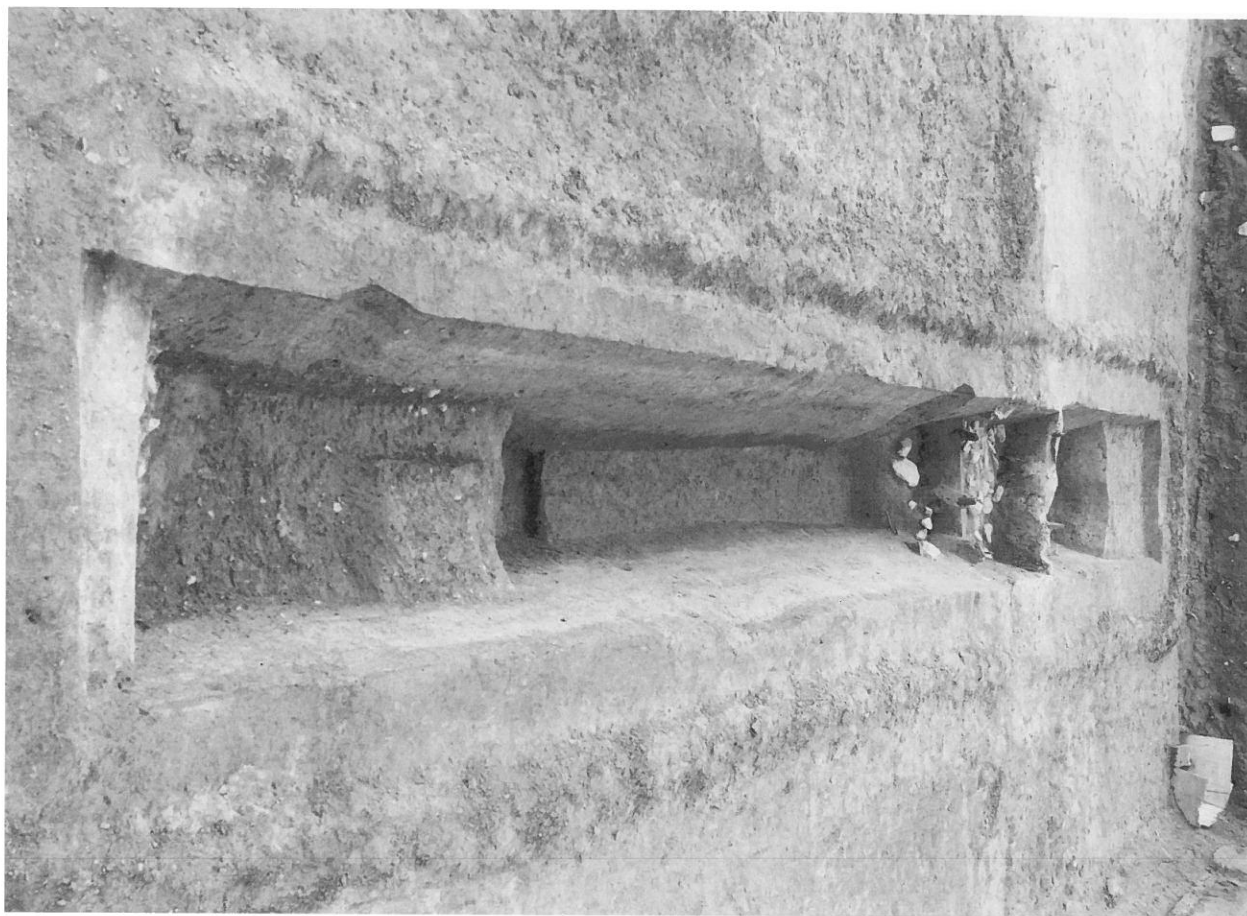
2. 護岸遺構 SX01 石出し 2 上流側捨石部 (北西から)



1. 護岸遺構 SX01 (北から)



2. B0802 トレンチ 全景 (北から)



1. B0801 トレンチサブトレ5 (北から)



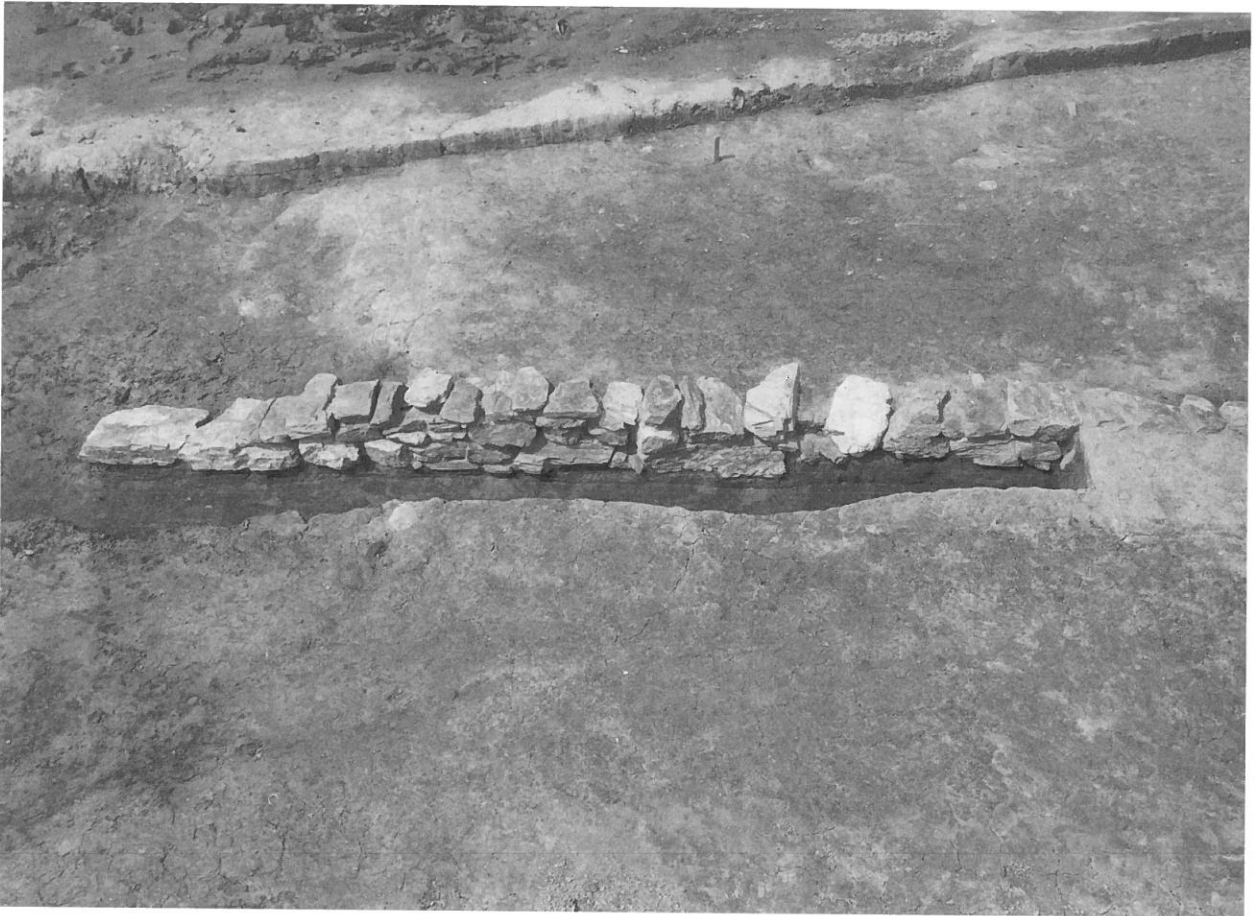
2. B0801 トレンチサブトレ5 西壁 (南東から)



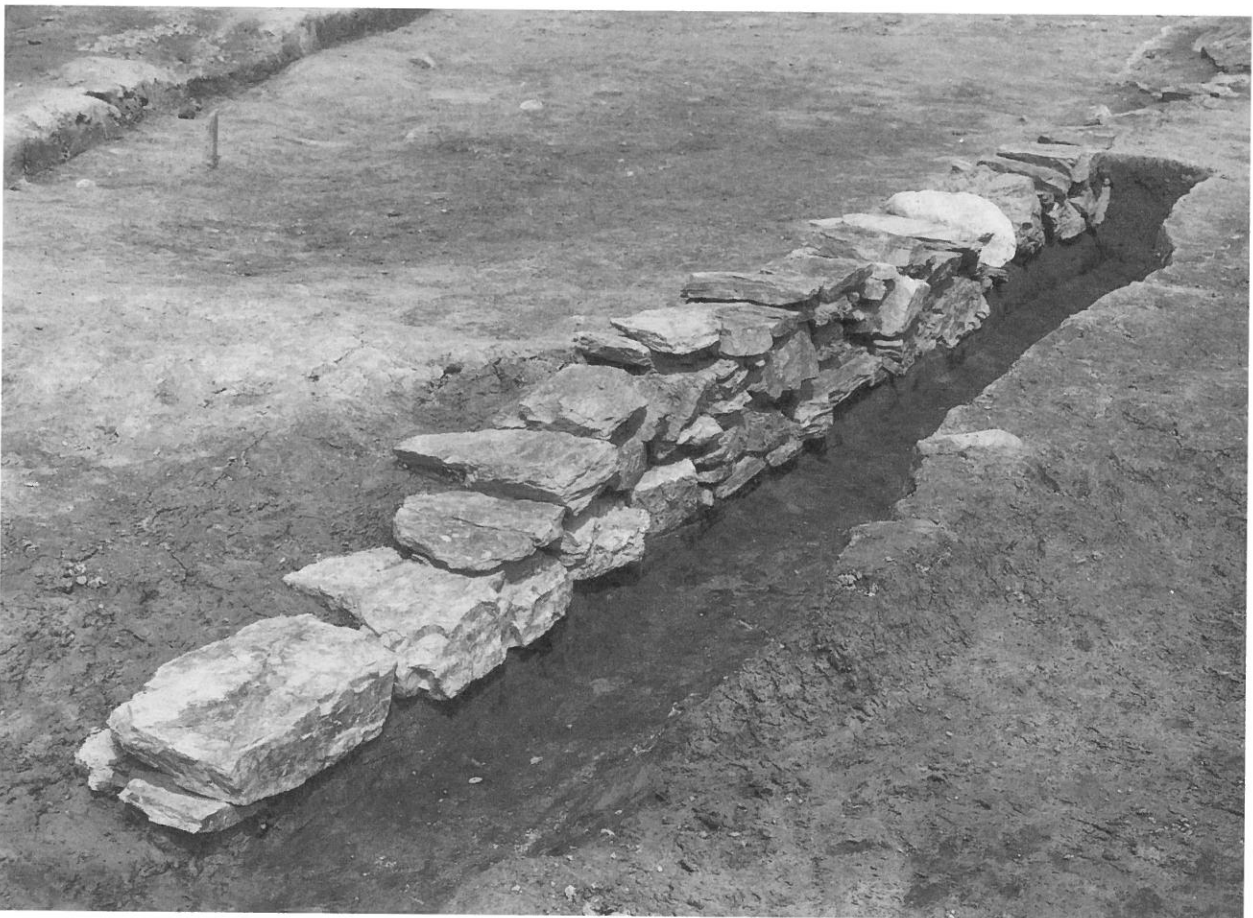
1. B0801 トレンチ 全景 (東から)



2. B0801 トレンチ東側 遺構検出状況 (西から)



1. B0801 トレンチ 石積み区画 SX03 (南から)



2. B0801 トレンチ 石積み区画 SX03 (南西から)



1. B0801 トレンチ 石積み区画 SX04 (南西から)



2. B0801 トレンチ 石積み区画 SX04 (北東から)



1. C 調査区 調査前の状況 (北西から)



2. C 調査区 調査前の状況 (西から)





1. 護岸遺構 SX01 石出し 3 (北から)



2. 護岸遺構 SX01 石出し 3 (北から)



1. 護岸遺構 SX01 石出し3 (北西から)



2. 護岸遺構 SX01 石出し3 段丘との接続部 (北西から)



1. 護岸遺構 SX01 石出し 3 天端部分石張り (北西から)



2. 護岸遺構 SX01 石出し 3 天端石張り (北東から)



1. D 調査区 調査前の状況 (北西から)



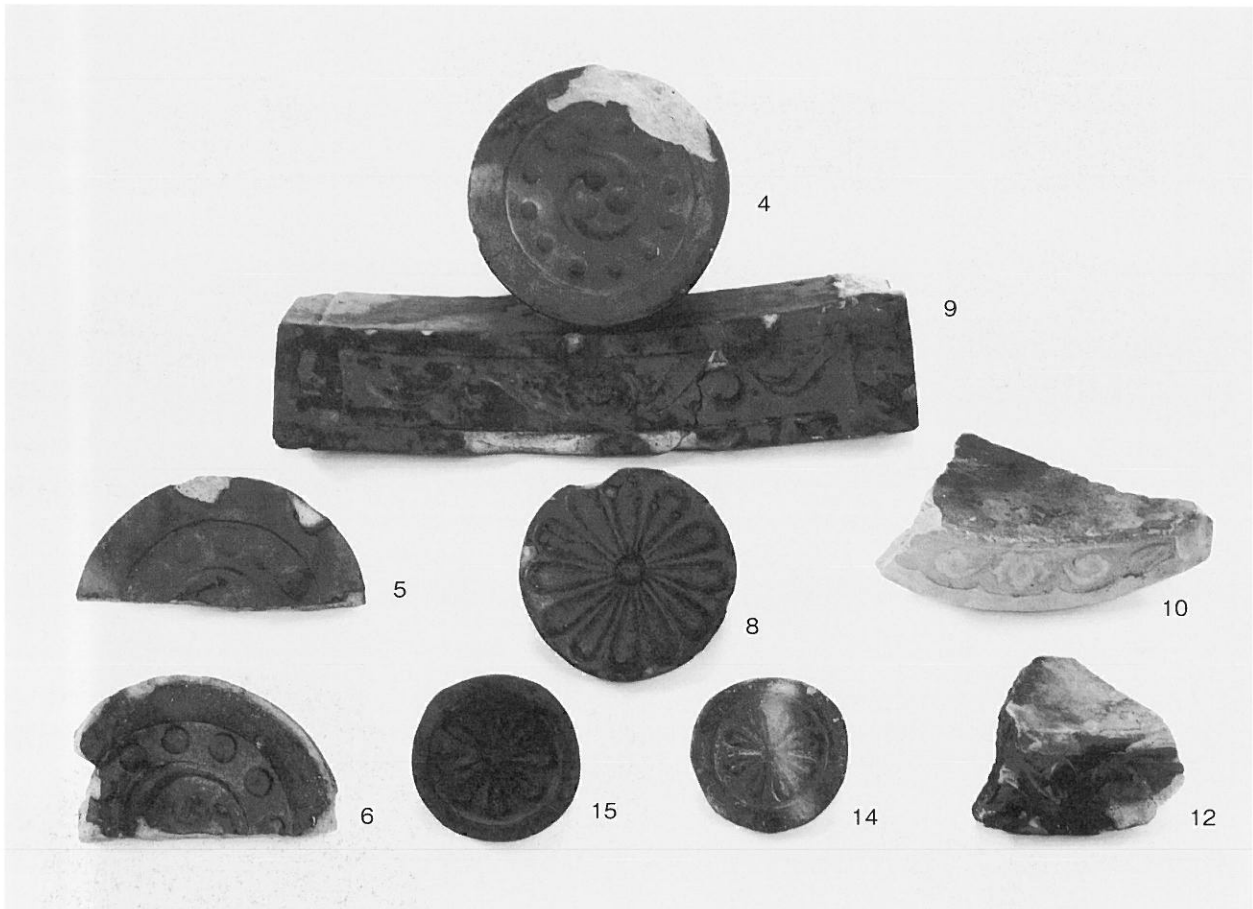
2. D 調査区 調査前の状況 (近代レンガ窯、北西から)



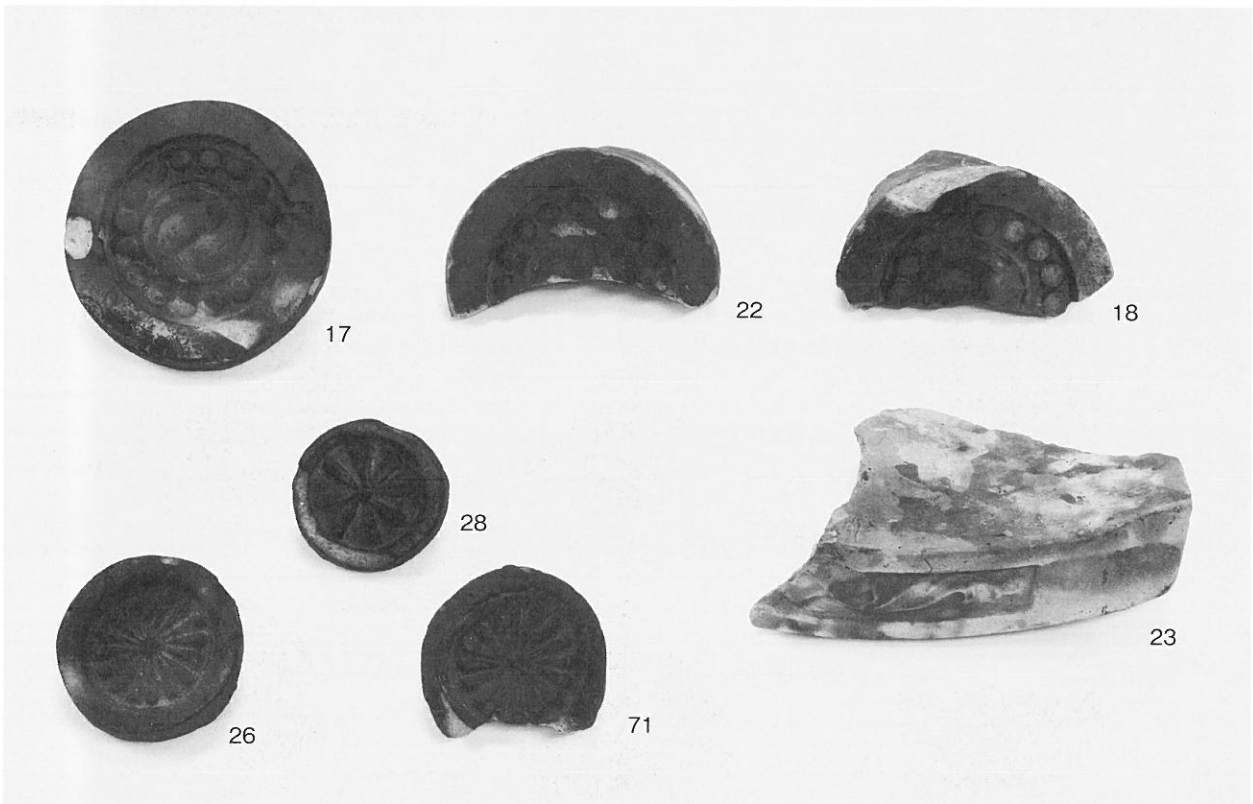
1. D0801 トレンチ全景 (西から)



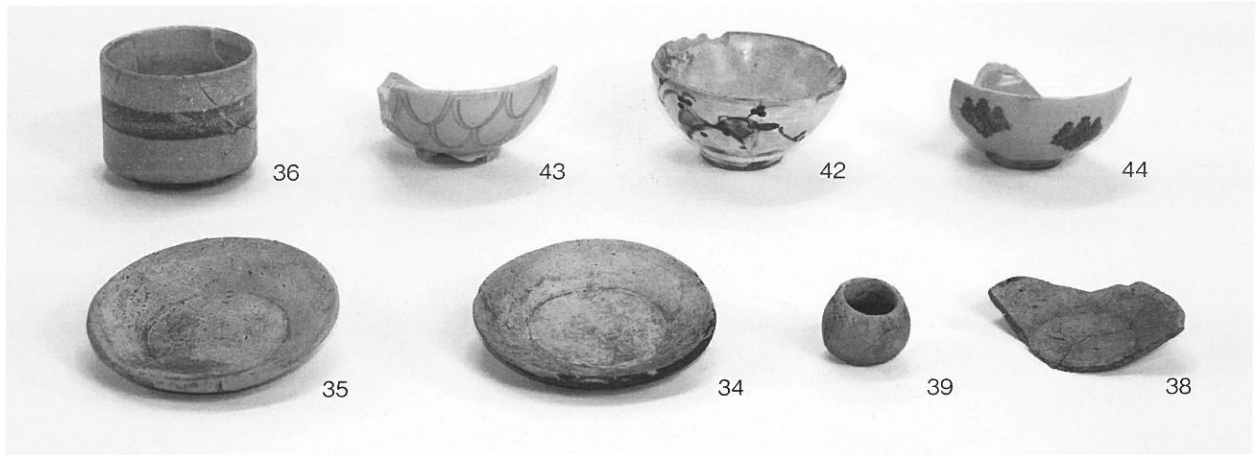
2. D0802 トレンチ全景 (東から)



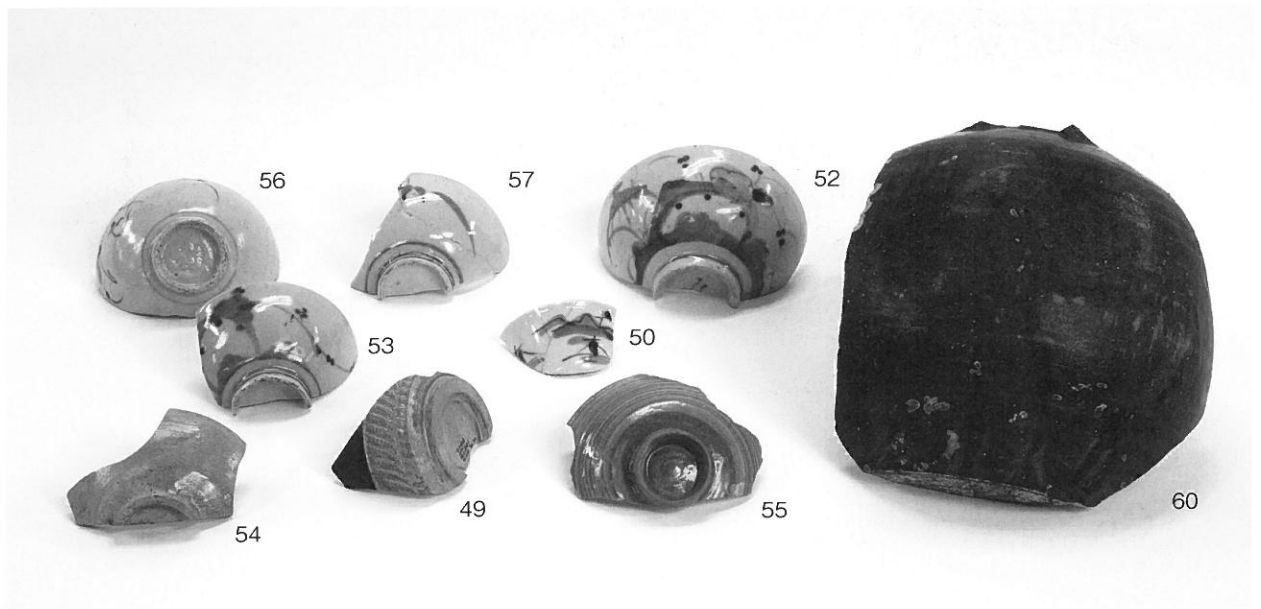
1. A0801 トレンチ庭園 SG02 下層瓦溜り出土瓦



2. B0701 トレンチ瓦溜り出土瓦



1. A0701 トレンチ出土土器・陶磁器



2. A0801 トレンチ庭園 SG02 下層瓦溜り出土土器・陶磁器



3. B0701・0801 トレンチ出土土器・陶磁器

## 抄 録

ふりがな	うじがわたいこうつつみあとはくつちょうさほうこくしょ							
書名	宇治川太閤堤跡発掘調査報告書							
副書名								
シリーズ名	宇治市埋蔵文化財発掘調査報告書							
シリーズ番号	第73集							
編著者名	杉本 宏・荒川 史・谷澤 潔・永野宏樹・鈴木一久							
編集機関	宇治市歴史資料館							
所在地	〒611-0023 京都府宇治市折居台1-1							
発行者	宇治市教育委員会							
所在地	〒611-8501 京都府宇治市宇治琵琶33							
発行年月日	西暦 2009年 1月 16日							
所収遺跡名	所在地	市町村コード	遺跡番号	北緯	東経	期間	面積	調査原因
宇治川太閤堤跡	宇治市菟道丸山30-3 他	26204		39度 53分 49秒	129度 18分 39秒	070618 { 081120	3,950㎡	土地区画 整理事業・ 範囲確認
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物			特記事項	
宇治川太閤堤跡	堤防跡	安土桃山 江戸	護岸、石出し3、 杭出し2、 石積み区画2・ 庭園遺構	瓦・土師器・ 陶磁器類・木製品				
成果要約	宇治川太閤堤跡は、今回新たに発見された遺跡である。護岸は後背地の地形に応じて、石積み護岸、杭止め護岸、段丘崖に直接石出しを造り出す等、様々な形態をとりながら400m以上連続していたものと思われる。水刴ねは側面に石垣を用いた石出しを3ヶ所、杭出しを2ヶ所確認した。豊臣秀吉が文禄3年に築造した太閤堤の一連のものと考えられ、近世初期の治水工事の実態を示す重要な成果があげられた。							



宇治市埋蔵文化財発掘調査報告書 第73集

## 宇治川太閤堤跡発掘調査報告書

発行日 平成21年1月16日

発行者 宇治市教育委員会  
〒611-8501 京都府宇治市宇治琵琶33番地

編集 宇治市歴史資料館  
〒611-0023 京都府宇治市折居台1-1

TEL 0774-39-9260

FAX 0774-39-9261

Email shiryoukan@city.uji.kyoto.jp

製作 ヤマシロプリンティング  
〒611-0014 京都府宇治市明星町2丁目6-97